

## 省エネ改修工事申告書

令和 年 月 日

(あて先) 苫小牧市長

次の家屋に係る固定資産税について、地方税法附則第15条の9、第15条の9の2及び市税条例附則第10条の3の規定の適用を受けるため、次のとおり関係書類を添付して申告します。

所有者 (納税義務者)	家屋の所在地番							
	苫小牧市		町	丁目	番地			
	住所(所在地)				フリガナ 氏名(名称)			
個人番号又は法人番号 ※右詰で御記載ください							連絡先 ( ) -	
省エネ改修 工事済住宅	家屋番号		種類		床面積(居住面積)			
			<input type="checkbox"/> 専用住宅			m <sup>2</sup> (                      m <sup>2</sup> )		
			<input type="checkbox"/> 共同住宅					
			<input type="checkbox"/> 併用住宅					
	当初建築年月日		昭和・平成		年	月	日	(平成26年4月1日以前から存在している住宅であること)
	登記年月日		昭和・平成・令和		年	月	日	
	工事内容			<input type="checkbox"/> ① 窓の改修工事	<input type="checkbox"/> ② 床の断熱改修工事			
			<input type="checkbox"/> ③ 天井の断熱改修工事	<input type="checkbox"/> ④ 壁の断熱改修工事				
			※ ①を含む工事を行うこと。					
工事費用		円		補助金等交付額		円		
補助金等を除き60万円超であること。								
改修工事完了年月日				令和	年	月	日 完了	
(令和13年3月31日までに行っていること)								
工事終了後3ヶ月以内に申告ができなかった場合の理由								
備考								

**【添付書類】**

- ・増改築等工事証明書(建築士、指定確認検査機関、登録住宅性能評価機関が証明したもの。)
- ・補助金の交付を受ける場合は、補助金の交付決定を確認できる書類
- ・長期優良住宅の場合、長期優良住宅認定通知書の写し

※ 以下は記入しないでください。

確認 事項	① 増改築等工事証明書	添付	・	未添付	判定結果  該当 ・ 非該当
	② 平成26年4月1日に存在していた住宅	該当	・	非該当	
	③ 当該家屋の床面積40㎡以上240㎡以下	該当	・	非該当	
	④ 工事内容・工事費用など	該当	・	非該当	
	⑤ 工事完了年月日	該当	・	非該当	減額区分
	⑥ 長期優良住宅	該当	・	非該当	<input type="checkbox"/> 3分の1
	⑦ 期限後申告の理由	妥当	・	不当	<input type="checkbox"/> 3分の2
	⑧ 家屋調査日 令和 年 月 日	適	・	不適	(長期優良住宅)

減額固定資産税額	決済	課長	課長補佐	係長	主査	係	合議
円	・						土地係

※ 標記の申告書に基づき判定した結果、該当となるため、上記のとおり減額してよろしいか。